

# 図書館だより

No.7 平成28年12月  
桐生第一高校図書館発行



もうすぐ2016年も終わりです。  
今年はどんな本に出会えたでしょうか？  
来年もみなさんがわくわくする本を用意して図書館でお待ちしています。

## ◆◆◆ 2016年 貸出トップ3 ◆◆◆

今年（4月～11月）桐一生にたくさん読まれた人気の本をご紹介します！



### 1位 『君の臍臓をたべたい』 2017年夏映画化予定

住野よる/著 双葉社 2015年

偶然、僕が拾った1冊の文庫本。それはクラスメイトである山内桜良が綴った、秘密の日記帳だった。そこには、彼女の余命が臍臓の病気により、もういくばくもないと書かれていて――。

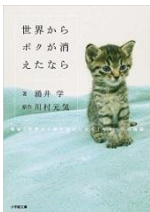


### 2位 『君の名は。』 大ヒット映画の小説版

新海誠/著 角川書店 2016年

山深い田舎町に暮らす女子高校生・三葉と東京で暮らす男子高校生・瀧は夢の中で入れ替わっていることに気づくが――。

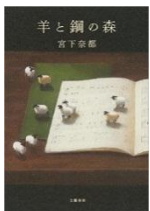
出会うことのない二人の出逢いから、運命の歯車が動き出す。  
長編アニメーション『君の名は。』の、新海誠監督みずから執筆した原作小説。



### 3位 『世界からボクが消えたなら』

涌井学/著 小学館 2016年

『世界から猫が消えたなら』を、飼い猫キャベツ視点で描いたもうひとつの物語。



### 3位 『羊と鋼の森』 2016年本屋大賞受賞作品

宮下奈都/著 文藝春秋 2015年

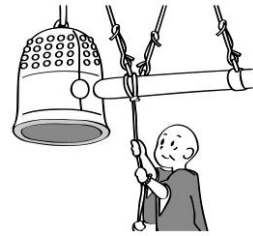
ピアノの調律に魅せられた一人の青年。彼が調律師として、人として成長する姿を温かく静謐な筆致で綴った、祝福に満ちた長編小説。

(「BOOK」データベースより)

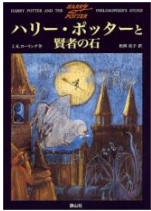
開館時間・・・月～金曜日 8:30～17:30

貸出冊数・・・5冊まで

貸出期間・・・14日間



## ◆◆◆ PICK UP ! ◆◆◆



『ハリー・ポッターと賢者の石』 J.K.ローリング//著 静山社 1999年  
ハリー・ポッターは孤児。意地悪な従兄にいじめられながら11歳の誕生日を迎えようとしたとき、ホグワーツ魔法学校からの入学許可証が届き、自分が魔法使いだと知る。キングズ・クロス駅、9と3/4番線から紅色の汽車に乗り、ハリーは未知の世界へ。親友のロン、ハーマイオニーに助けられ、ハリーの両親を殺した邪悪な魔法使いヴォルデモートとの運命の対決までの、息を飲む展開。 (「BOOK」データベースより)

『ハリー・ポッター』コーナーがあります！ ⇒⇒  
「秘密の部屋」「アズカバンの囚人」「炎のゴブレット」  
「不死鳥の騎士団」「謎のプリンス」「死の秘宝」etc…



待望の続編ができました！

『ハリー・ポッターと呪いの子 第一幕・第二幕』

『ハリー・ポッターと死の秘宝』の戦いから19年が経ち、3人の子どもの父親として魔法省で働く忙しい日々を送っているハリー。物語は“ハリー・ポッターの息子”という重圧と戦わなければならない次男アルバスを主人公に展開します。過去と現在を行き来し、呪いの子とはいったい誰なのかハラハラドキドキの展開に目が離せません。

おなじみのキャラクターはもちろん、7部作で亡くなったキャラクターにも出会えるファンには嬉しい一冊です。

## 年末は大掃除！準備はできていますか？

- ★『掃除の達人になる！』 阿部絢子/著 大和書房 2001年
- ★『新・片づけ術：断捨離』 やましたひでこ/著 カジナウ 2009年
- ★『神さまがやどるお掃除の本』 きさいち登志子/著 永岡書店 2013年
- ★『ディズニーそうじの神様が教えてくれたこと』 鎌田洋/著 SBクリエイティブ 2009年
- ★『やめてみた。』 わたなべほん/著 幻冬舎 2016年
- ★『新幹線お掃除の天使たち』 遠藤功/著 あさ出版 2012年
- ★『清掃はやさしさ』 新津春子/著 ポプラ社 2016年

